

施策分析シート（令和元年度）

No1

施策名	魅力ある教師の育成	施策No	04-05	部課名	教育委員会事務局指導室
				課長名	瀬下 内線 3380

関連部課名	教育委員会事務局教育総務課、荒川区立教育センター				
-------	--------------------------	--	--	--	--

行政評価事業体系	分野	Ⅱ	子育て教育都市		
	政策	04	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成		

目的 荒川区の未来を担う子どもたちが、たくましく生きる力を培い、地域社会の構成員として信頼と尊敬を得られる人間性豊かな人として成長するために、その師としてふさわしい、魅力ある教師の育成を目指す。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		28年度	29年度	30年度	
①	「生きる力」の習得度	3.42	3.47	3.54	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？
②	子育て・教育環境の満足度	3.43	3.46	3.54	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？
③	望む子育てができる環境の充実	3.24	3.27	3.28	自分が望む子育てができるような環境があると思いますか？
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		28年度	29年度	30年度	元年度見込み	目標値(8年度)	
①	悩みや心配事を相談できる先生がいる児童生徒の割合(%)	68.00	70.00	67.8	70.5	80.00	「学校関係者評価」より
②	困ったときには相談できる先生がいる児童生徒の割合(%)	73.60	75.00	80.1	82.0	85.00	「学校関係者評価」より
③							
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				勘定科目			
	29年度	30年度	差額	29年度	30年度	差額		
行政費用	給与関係費	10,334	8,224	▲ 2,110	地方税	0	0	0
	物件費	17,038	16,982	▲ 56	国庫支出金	478	425	▲ 53
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	13,253	12,286	▲ 967
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	13,445	13,177	▲ 268	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	13,731	12,711	▲ 1,020
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,280	539	▲ 1,741	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 29,366	▲ 26,211	3,155
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	43,097	38,922	▲ 4,175	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 29,366	▲ 26,211	3,155
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 29,366	▲ 26,211	3,155	

貸借対照表	勘定科目				勘定科目			
	29年度	30年度	差額	29年度	30年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	439	247	▲ 192
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	439	247	▲ 192
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	3,995	1,940	▲ 2,055
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	3,995	1,940	▲ 2,055
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	4,434	2,187	▲ 2,247
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 4,434	▲ 2,187	2,247	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 4,434	▲ 2,187	2,247	
資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用として物件費の割合が高くなっており、主に教育指導事務費における賃金等が占めている。次いで給与関係費の割合が高くなっている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○21世紀の知識基盤社会にたくましく生きる荒川区民を育成するために、教師の教育に対する使命感や指導力の向上に努めている。</p> <p>○「学校評価アンケート」において、「悩みや不安、心配ごとを相談できる先生がいる」、「先生は、分からなかったり困ったりしたときに相談するとアドバイスをくれる」等の肯定的な回答が70%を超えているなど、信頼されている教師が多くいる。</p> <p>○様々な経験を持つ教師が相互に学び合い、互いに指導技術を高め合うことができるように、教育委員会は、「荒川区教育委員会教育研究指定校」など、校内研究の活性・充実を支援している。</p>
課題	<p>○次期学習指導要領の改訂の趣旨に合った授業改善が求められている。「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を進め、効果的な学習・指導方法を開発することを促す研修を行う必要性が高まっている。</p> <p>○教師の信頼を更に高めるため学校の取組を明確に伝え、地域とともに子どもたちを育てていく意識を更に向上させていくことが必要である。</p> <p>○校内研究の成果を各学校にとどめるのではなく、区内全体でその効果を共有することが必要である。</p>
今後の方向性	<p>○教師のニーズを加味した研修内容を企画するなど、経験年数や、職層に応じた多種多様な研修会を更に充実させ、教育に対する使命感や専門性の高い、実践的指導力を持つ教師を育成していく。</p> <p>○学校運営の見直しによる校務の効率化や校務の一層の情報化を図り、教師が子どもと向き合う時間や地域と連携するための準備の時間などを確保し、地域とともに子どもを育てていく意識を持った教師の育成を目指す。</p> <p>○校内研究の効果を積極的に公表し、学校間の情報共有を図ることで教師や区内の学校教育の質の向上に取り組む。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
元年度	2年度	
重点的に推進	重点的に推進	<p>充実した学校教育の進展のため、子どもの教育に情熱と使命感をもつとともに、荒川の教育に誇りをもち、意欲的に取り組む教師を育成する重要施策として、一層の充実を目指す。</p>

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		29年度	30年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
教職員表彰	13-01-04	90	511	90	103	継続	継続	表彰が励みとなるとともに全体のモラルアップも図れるため継続して実施する。
その他教育活動費	13-01-05	11,178	7,685	4,613	4,421	継続	継続	教職員の資質向上と充実した学校教育の進展のため、継続して実施していく。
教職員研修事業（研修費、 人権教育研修費）	13-04-20	23,577	5,776	19,515	3,027	推進	推進	きめ細かく研修の充実を図る。
教育研究会補助	13-04-22	5,462	4,875	4,108	4,163	推進	推進	教職員自らの創意工夫を生かした教員研修を支援する。
研究指定校事業（区）	13-04-23	2,789	1,794	2,157	1,285	推進	推進	企画提案を受け、校内研修の充実を図る。
教育指導事務費	13-04-37	0	18,280		17,160		継続	区教育行政の充実及び安定した学校経営の維持のため継続する。
合 計		43,096	38,921	30,483	30,159			